

ロハスな南科 悠々人生



▲台南園區の4基目の高架貯水塔は西側ゲートにある最も美しいランドマーク

新規建設事業 発展と安全を両立

台南園區西側ゲートに4基目の 高架貯水塔と給水池が完成

台南園區西側縁の「4基目の3,000トン高架貯水塔と給水池の建設工事」は台南園區第二期基地の入居企業に安定した水源を供給する重責を負って、2008年8月に完成しました。貯水塔と給水池はそれぞれ独立した設計とし、空間を開放的に利用、貯水塔と給水池の間には西側ゲートのもう一つのシンボルである「人行多向陸橋」も作られています。この陸橋は園区の緑地公園につながっており、歩行者や自転車がゆったりと通行できます。貯水塔は西側ゲートのシンボルで、「水」と「富」をイメージしたこの建築はまさに南科の「元宝」（風水で金塊・財を象徴）であり、重厚なラン

ドマーク、そして重要なゲートとしての風格も漂わせています。

台南園區第二期基地の西北区 道路ネットワークが開通

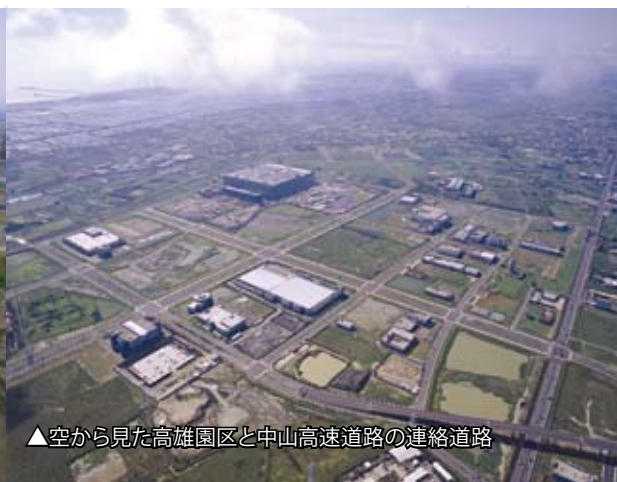
「台南園區第二期基地西北区第一分区工程、及び第二分区工事」は台南園區第二期基地西北区の主要連絡道路システムと排水、上下水道、電信、電力等のライフラインの整備を目的としたもので、2008年9月22日に正式に開通後、台南園區第二期基地の各区分間の連絡がスムーズになり、入居企業の利便性もさらに高くなりました。

高雄園區と中山高速道路を結ぶ 連絡道路が開通

高雄園區と国道第一号中山高速道路を結ぶ全長約4KMの連絡道路は高架道路と地上道路からなります。工事は2つの工区に分けて入札が行われ、2005年5月5日に着工、それぞれ2008年5月と4月に完成し、



▲台南園區第二期基地西北区道路ネットワーク完成後、園区内の交通はよりスムーズに



▲空から見た高雄園區と中山高速道路の連絡道路

2009年3月に開通しました。第一工区は2007年の第8回公共工事金賞——施行品質部門の土木工事類第一級建設工事に与えられる優等賞——も受賞しており、その質の高さが認められています。この連絡道路の完成で、スピーディな交通サービスの提供と輸送力の大幅アップが実現し、園区と外部の連絡道路の交通負荷を緩和するとともに、高雄小港空港から最短時間でハイテク製品の輸出入が可能になるなど、最も整った輸送網が形成されました。



▲台南園区の消防隊舎、園区内の安全は更に保障されている

南科消防隊本部及び分隊の建設が完了

南科管理局は園区の特殊消防安全救助体制を強化するため、台南園区「公三」西南角に地下一階、地上四階の鉄筋コンクリート建ての消防隊舎を建設しました。2008年2月に完成した隊舎には消防救助隊員が24時間体制で待機することが可能で、園区の安全をさらに確実なものにしています。

台南園区第一期基地汚水処理場の曝気槽施蓋工事完了

台南園区第一期基地汚水処理場の曝気槽施蓋工事は、処理過程で発生する異臭の拡散を防ぐことを目的に行われ、2008年5月25日に完了し、検査の後、運転が始められました。これは、建設済みの1、2号曝気槽に鋼材で骨組みを作り、金属板で覆ったもので、換気扇で内部の空気



▲汚水処理場の曝気槽施蓋工事完了後の外観

を循環させ、活性炭消臭設備で処理してから排出します。この処理過程全体で「総揮発性有機化合物(TVOCs)」の90%以上を除去する能力を有しています。

多様なイベント

南科の活気を体現

台湾体験—外資企業に地元文化を知ってもらい交流を深める

日系企業の皆様に台湾文化に対する理解を深めてもらい、日本人従業員が台湾生活の経験を語り合う場を提供し、南科への投資意欲を高めてもらうため、2008年6月21日に原住民文化巡りと高雄園区視察の特別イベントを行いました。また、2008年11月15日には日月潭と日月老茶工場を訪問する文化体験イベントを企画し、日本の皆様に台湾の純朴な人情と現地の環境を体験してもらうことができました。

2008南科親子太陽電池カー挑戦キャンプ

2008年12月8日、「2008南科親子太陽電池カー挑戦キャンプ」が南科管理局ビル前の中央広場で開催されました。今回は大人気の太陽電池カーの製作以外に、国立科学工藝博物館が省エネ普及のために考案したゲーム活動も行われ、参加した親子にクリーンエネルギーの多様性と身近さを知ってもらいました。今回の活動は蕭萬長副総統からの祝辞もあり、「持続可能なエネルギー利用の精神」を広め、園区の太陽光発電産業クラスター発展のシンボルとなってほしいという期待が寄せられた。



▲「2008南科親子ソーラーモデルカー挑戦キャンプ」で展示されたユニークな太陽電池カー



▲日系企業の皆様が日月潭の旅で台湾の湖と山の美しさを体験



▲日系企業の皆様と一緒に原住民文化体験

ロハスな南科 悠々人生



▲クリスマス会の素晴らしい音楽鑑賞

隣近所との親睦会で歓楽を広げる

地域の親睦を深め、南科に親しみを持ってもらうため、南科管理局は2008年に多くのイベントを企画し、園區は温かい雰囲気になりました。2008年1月19日は管理局の五週年記念行事と恒例の地域親睦会、5月3日には、2008南科就職・求人博覧会と優秀労働者表彰会、5月14日から6月18日まで6回にわたる高雄園區文芸鑑賞講座、6月17日は高雄県で「募集!さすが!高給料」と題した就職博覧会、7-10月は第9回南科杯親睦球技・レクリエーション大会、9月6日は2008年南科杯ロードマラソンとファミリーデー、10月3日は高雄園區で野外映画上映会、10月18日は球技大会の閉幕式、11

月26日は2008年高雄県合同就職・求人博覧会、12月19日は台南園區クリスマスライトアップ会、12月24日は2008高雄園區クリスマス会、そして、台南園區では計24回の映画上映会が催される等、地元の住民と園區の従業員が多数参加してロマンチックで楽しい時間を過ごしました。

職場の安全と防災に

全力を尽くす

緊急対応支援専門システムと地理情報システム(GIS)で防災緊急対応能力を強化

南科管理局は、園區の防災救助管理システムの統合とその電子情報化を進めるために、2005年より園區緊急対応支援専門システムの開発に着手しました。2008年には地理情報システムを導入し、災害発生時に周辺環境への影響に関する情報を入手することが可能になりました。災害救助に当たる指揮官が園区内外の防災救助関連の正確な情報を把握できるようになり、システム全体の機能が大幅にアップしました。

当システムは園區にある通信関連



▲南科毒化災緊急対応演習の成果はお客様に高く評価された



▲クリスマス会みんなで七面鳥を切り分けた

の某企業が製造過程でガス漏れ事故を発生させた時にも即機能を発揮し、防災救助チームが素早く展開されて短時間で災害被害の拡大を食い止めたため、幸い死傷者は出ませんでした。園区の災害対処能力の高さを実証する事件であったといえます。

ちびっこ消防隊

台南県消防署第3部隊南科支部は2008年4月22日に「2008年度南科国際実験高等学校ちびっこ消防隊消防パスポート」というイベントを開催しました。これは、小学生の防災教育の概念と在宅緊急避難の際の注意事項を教えることで、子供たちの防災観念を深め、災害のリスクを減らすことを目的としたものです。

工業安全環境保護月間活動

園区は工業安全・環境保護を重視する文化と伝統を引継ぎ、2008年9月6日から25日まで「南科工安環境保護月間活動」を実施して、園区の優れ

た工安環境の技術と経験の交流の場を提供しました。園区では、安全で環境配慮型の持続可能な経営環境を作り上げるために努力をしています。

環境工学センター検査室が環境検査測定認証を取得

台南園区環境工学センター（汚水処理工場）実験室は2002年に環境保護署の環境検査測定機構認証を取得した後、2008年4月に再度、環境保護署の査定評価に合格し、環境検査測定水質項目の認証延長が認められたほか、新たに重金属水質項目についても7項目の検査測定認証を取得しました。取得した認証は水温、伝導率、浮遊固体、酸素溶量、水素イオン濃度指数(pH)、生化学的酸素要求量、化学的酸素要求量、フッ素、カドミウム、鉄、ニッケル、マンガン、銅、亜鉛、総クロムの15項目となり、園区の汚水管理能力が大きく前進するものと期待されています。

検測職業安全衛生事業の成果

2008年国際職業安全衛生学会第7回学術シンポジウムが2008年2



▲工安環境月間の「南科生態の美」児童写生コンテストの様子



▲環境工学センターでの水質分析

月18日から22日まで台湾で開催されました。ハイテク産業の職業安全衛生(Occupational Hygiene in High Tech Industry)をテーマとしたこの大会には、計38か国から500名あまりの安全と衛生に関する専門家が参加しました。南科管理局は長年職業安全衛生に取り組んで成果を上げ、科学園区で唯一招待された単位として、入居企業の「投資審査」から「量産後」の安全衛生管理に至るまでのプロセスや、職業衛生に関する入居企業の取り組みを発表しました。

さらに、南科管理局は2008年11月28日に行政院労働委員会主催の「2008年全国職場安全健康週間活動」で最優秀賞を獲得しました。これは、南科管理局が職場安全・健康促進の取り組みで得た最高の賞となりました。

祝!!!「清浄家園全民運動計画」優等賞を受賞



南科管理局は2008年10月30日、環保署の2007年度（2007年第3四半期から2008年第2期まで）「清浄家園全民運動計画」で優等賞を獲得、2年連続の受賞となりました。2007年に実施した自主環境清掃の継続のほか、2008年度はエコ消費、自転車ライフ、ゴミ減量やリサイクルの推進にも取り組みました。また、新幹線周辺の緑化も進め、市民の憩いの場を増やし、「清浄家園（環境美化）」の目標を達成しました。



▲2008年度南科国際実験高等学校ちびっこ消防隊消防パスポート活動、消防隊員が子供たちに消火方法を指導している